

平成24年1月20日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
 (コード番号：4572)
 問合せ先 取締役経営管理本部長 相川 法男
 (TEL：078-302-7075)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年12月期通期（平成23年1月1日～平成23年12月31日）の連結業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正内容

1) 平成23年12月期通期連結業績予想の修正（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	586	△396	△342	△423	△7,217.97円
今回修正予想 (B)	586	△396	△342	△364	△6,215.12円
増減額 (B-A)	—	—	—	58	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(参考) 前期 (平成22年12月期) 通期実績	571	△398	△370	△397	△6,763.89円

(参考) 個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	532	△390	△336	△417	△7,112.89円
今回修正予想 (B)	532	△390	△336	△358	△6,110.04円
増減額 (B-A)	—	—	—	58	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(参考) 前期 (平成22年12月期) 通期実績	531	△380	△352	△379	△6,465.09円

2. 業績予想修正の理由

平成23年8月5日公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」及び平成23年12月22日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の平成23年12月期通期の連結業績予想において、その他有価証券に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、回復する見込みがあると認められないものについて、平成23年12月期第2四半期連結会計期間に特別損失として投資有価証券評価損58,877千円を連結、個別それぞれに計上したことに伴う数値をお知らせしていましたが、平成23年12月期連結会計年度末にあたり、当社が保有する投資有価証券の保有残高を精緻に確認したとこ

る、平成23年12月期第2四半期連結会計期間に外国株式の保有銘柄の一つにおいて株式の無償割当があったことが判明し、当社が保有する当該銘柄の平成23年12月期第2四半期末及び第3四半期末の時価評価額が増加したことから減損の対象に該当しないこととなったため、平成23年12月期第2四半期連結会計期間に特別損失として計上した投資有価証券評価損58,877千円を連結、個別それぞれ取り消すことといたしました。

以上の結果、平成23年12月期通期の連結業績予想について、当期純損益を前回公表予想に比べ58百万円上回る364百万円になる見込みであります。

なお、個別業績予想の修正につきましても、連結業績予想の修正と同様の理由によるものであります。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上